

平成28年度燕市健康増進計画の進捗状況

健康づくり課

1 母子保健の充実

(1) 妊婦、乳幼児健診

① 週数別妊娠届出者数及び率

年度	総数	11週以内		12週～19週		20週～27週		28週以上	
		届出数 (人)	割合 (%)	届出数 (人)	割合 (%)	届出数 (人)	割合 (%)	届出数 (人)	割合 (%)
H28	523	506	96.7	14	2.7	3	0.6	0	0.0
H27	623	602	96.6	21	3.4	0	0.0	0	0.0

・平成27年度から「育み相談コーナー」を開設し、妊娠届出に来られた人の相談にその場で対応している。

② ハッピーベビークラブ

年度	延べ参加人数(人)	1回目(人)	2回目(人)	3回目(人)	実施回数
H28	344	57	51	236	4クール
H27	350	60	84	206	4クール

※人数には夫を含む。

※1回目:妊娠中の食事と生活

2回目:お口の健康、マタニティライフを楽しむコツ(平成27年度は妊婦歯科検診を実施)

3回目:妊婦体験、沐浴体験、夢ある子どもに育てるコツ、産まれたよ会(妊婦・夫婦と赤ちゃんの交流会)

・3回目は毎回30組を超える夫婦での参加が多く、体験学習のニーズが増加している。

③ 妊婦健康診査

年度	受診者数(人)	延べ受診者数(人)	子宮頸がん検診受診者実人数(人)
H28	882	6,588	434
H27	916	6,748	

※14回分の健診受診費用を助成している。(平成28年度からは子宮頸がん検査受診クーポン券も併せて発行)

・子宮頸がん検査は1回目に実施するもので、半年以内に検査済みの人は対象にならない。

・県外の医療機関受診者には償還払いで対応している。(平成28年度申請数:実数25人 延べ122件)

④ 妊婦歯科健診

年度	対象者数 (人)	受診者 数(人)	受診率 (%)	むし歯の あるもの (人)	むし歯有 病率 (%)	むし歯の状況(本)				
						むし歯総 本数	未処置 歯数	処置歯 数	喪失歯 数	一人平均 むし歯数
H28	735	186	25.3	171	91.9	1,501	172	1,307	22	8.07
H27	623	79	12.7	73	92.4	609	107	492	10	7.71

※平成28年度から歯科医療機関での個別健診に変更(平成27年度:ハッピーベビークラブ2回目に実施)

・受診しやすい体制となり、妊娠届出時に受診勧奨をしていることで、受診率が倍になった。

⑤ 乳幼児健康診査

対象児	年度	健診回数(回)	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	発育状況(人)			疾病異常	
						やせ	普通	肥満	延べ数(人)	率(%)
4か月	H28	24	582	581	99.8	10	556	15	25	4
	H27	24	581	578	99.5	9	553	16	30	5
10か月	H28	24	568	568	100.0	5	547	16	18	3
	H27	24	607	601	99.0	7	569	25	14	2
1歳6か月	H28	24	592	589	99.5	5	560	24	14	2
	H27	24	583	574	98.5	1	545	28	9	2
3歳	H28	24	612	615	100.5	3	582	30	41	7
	H27	24	648	633	97.7	1	609	23	64	10

・疾病異常は、乳児健診では、先天異常や身体的発育異常が多く、幼児健診では、視聴覚障害や泌尿器系疾患が多い。

・健診未受診者については発育発達状況の全数把握を行っている。

・発育状況において、やせと肥満がみられた児には、個別に保健指導を行っている。

・平成28年度の3歳児健診は、前年度の未受診児が受診したため、受診率が100%を超えている。

⑥ 幼児歯科健診

対象児	年度	健診回数(回)	受診者数(人)	むし歯無の人数(人)	むし歯有の人数(人)	むし歯有病者率(%)	フッ化物歯面塗布数(人)	フッ化物歯面塗布率(%)
1歳	H28	12	526	526	0	0.0	514	97.7
	H27	12	556	556	0	0.0	546	98.2
1歳6か月	H28	24	589	585	4	0.7	579	98.3
	H27	24	574	565	9	1.6	564	98.3
2歳	H28	12	545	531	14	2.6	543	99.6
	H27	12	522	504	18	3.4	516	98.8
2歳6か月	H28	12	513	479	34	6.6	510	99.4
	H27	12	551	518	33	6.0	541	98.1
3歳	H28	24	614	542	72	11.7	595	96.9
	H27	24	632	540	92	14.6	607	96.0

・幼児の成長とともにむし歯有病者率が高くなる傾向がある。

・3歳児でのむし歯有病者率が高いため、2歳児での歯磨き等に関する保健指導を強化している。

(2) 育児支援事業

① 育児相談会(年12回開催)

参加延べ人数(人)

年度	4 か 月 以下	5 か 月	6 か 月	7 か 月	8 か 月	9 か 月	10 か 月	11 か 月	1 歳 5 か 月	1 歳 5 か 月 ~ 1 歳 6 か 月	1 歳 6 か 月 ~ 1 歳 11 か 月	2 歳	3 歳 以上	合計
H28	151	87	71	77	91	60	30	64	245	111	109	38	1,134	
H27	167	90	91	95	94	76	32	65	256	95	180	21	1,262	

※身体計測、育児・栄養相談

・支援が必要な母子へ今後も積極的に相談会を勧め、切れ目のない支援を継続していく。

② その他相談・教室

相談・教室名	年度	実施回数(回)	実人数(人)	延べ人数(人)
2か月児育児相談会	H28	12	343	
	H27	12	323	
療育相談会	H28	31	92	119
	H27	33	79	98
療育教室	H28	24	42	318
	H27	42	39	436
産まれたよ会	H28	4	63	68
	H27	4	92	116
たんぽぽの会 (障がいのある子と保護者)	H28	12	32	124
	H27	12	29	90
子育て教室	H28	2	24	24
	H27	1	20	20

・療育相談希望者が年々増加傾向にある。

③ 離乳食相談会(年12回開催)

(参加人数 単位:人)

年度	4 か 月 以下	5 か 月	6 か 月	7 か 月	8 か 月	9 か 月	10 か 月	11 か 月	12 か 月	13 か 月	合計
H28	70	125	90	90	78	64	41	25	8	0	591
H27	76	126	104	105	91	94	69	35	11	0	711

※各期ごとに集団指導・離乳食見本提示・個別相談

・乳児の月齢の発達成長に応じて継続しての参加者が多い。

④ 妊産婦・新生児訪問指導状況

(訪問延べ回数 単位:回)

年度	妊婦	産婦	新生児等
H28	181	625	966
H27	181	512	847

※希望者に対し、助産師が妊婦1回、産婦1回、新生児2回の訪問指導を実施

※訪問回数には保健師訪問数(未熟児支援や虐待防止等)も含む

- ・平成28年度から「育み相談コーナー」において産後の助産師訪問の利用勧奨を強化しており、訪問実数が増加した。
- ・体重増加不良や育児不安が強い人へは、継続訪問や2か月児育児相談会で継続支援を実施している。
- ・産後の助産師訪問を希望しなかった家庭には、社会福祉課の「こんにちは赤ちゃん事業」を実施し、看護師が家庭訪問等で状況把握を行っている。

(3) 妊娠から子育てまでの「育み相談コーナー」

妊娠、出産、子育てについてのワンストップ総合相談窓口を平成27年度から開設しており、母子健康手帳交付時や出生届出時に面接をして個々の相談に対応している。また、要支援者に対しては支援プランを作成し、関係部署と連携した切れ目のない支援体制づくりに取り組んでいる。

年度	面接相談(件)	電話相談(件)	支援プラン作成数(件)	支援プラン作成の主な理由
H28	248	135	44	ハイリスク妊婦、産後の育児不安、虐待・DV疑い、児の発育発達支援
H27	185	78	32	

- ・燕市ホームページや子育てガイドに掲載するなど窓口の周知を強化したこともあり、平成27年度と比較し面接相談、電話相談ともに増加している。
- ・育児不安を強く訴える妊産婦が増加しているため、母子保健事業に繋げて支援した。
- ・医療機関や訪問助産師との情報交換の場を設定し、連携強化に努めた。
- ・関連部署との連携体制構築のためにネットワーク会議を平成29年3月に開催し、意見交換等を行い、今後はマニュアル作成に取り組む。

2 健康づくりの支援

(1) 健康づくりマイストーリー運動

① つばめ元気ががやきポイント事業

①-1 登録者の状況

登録者数(人)

年度	19歳以下	20～39歳	40～59歳	60～79歳	80歳以上	合計
H28	645*	920	1,594	4,982	757	8,898
H27	59	579	1,182	3,955	574	6,349

*こども手帳取組者609人含む

- ・手帳登録者は8,434人、Web登録者は464人で、Web登録者のうち20～59歳の人はWeb登録者の9割以上を占める(428人)。
- ・性別では、男性3,019人、女性5,270人であり、男性の登録者は36.4%で年々増加している(こども手帳除く)。
- ・平成28年度こども手帳による取組を、市内保育園・こども園・幼稚園の年長児及び小学校1・2年生を対象に夏休み期間に実施し、609人が参加した。

①-2 ポイント報告者の状況

年度	報告者数(人)	抽選会対象数(人)	抽選会参加数(人)	抽選会参加率(%)	健康ヒーロー(人)	ウォーキングマイスター(人)	レインボー健康体操マイスター(人)
H28	760	838	645	77.0	161	74	2
H27	898	982	709	72.2	133	86	5

- ・抽選会参加率、健康ヒーロー該当者はともに増加している。
- ・11月の抽選会は「つばめ歯っぴーフェア」と同時開催、3月の抽選会は「元気まつり」と同時開催とし、魅力アップに心がけた。

①-3 健康づくりマイストーリー講座実施状況

日程:10月23日(日) 会場:吉田産業会館 講師:石川 善樹 氏(医学博士、予防医学研究者)

テーマ:最後のダイエット 参加者数:320人

参加者の感想:自分に合った健康づくり、減量などの具体的方法が得られたという感想のほか、つながりの大切さを発見したという声が多数寄せられた。

② 生活習慣病改善指導事業

- ・平成26年7月から、燕労災病院で委託事業として開始
- ・平成28年度事業利用者:92人(平成27年度:104人)
- ・事業利用後は、「休肝日をつくる」、「バランスの良い食事を心がける」、「毎日、体重測定をする」、「間食を控える」等、各自に合わせた目標を立て生活習慣改善に取り組んでいる。

(2) 健康増進計画実践プロジェクト『元気磨きたい』の取り組み

元気磨きたいとは:燕市健康増進計画の目標達成に向けて、「食」や「運動」、「世代間交流」など多様なテーマに分かれて、健康づくりを地域に広める市民プロジェクト

区分	年度	H28	H27
	プロジェクト数	30	27
	メンバー数(人)	548	509
	研修会・会議(回)	27	20
	活動回数(回)	894	806
	参加者延べ人数(人) ※元気磨きたいを含む	23,057	19,922

【活動内容】

- ①全体会 ②コアリーダー会議 ③世話人会議 ④元気カフェ ⑤元気まつり実行委員会
⑥元気まつり ⑦プロジェクト活動

【平成28年度の活動について】

1) 健康づくり出前活動の実施

- ・子育て支援センターや地域のサロン等、市内各地で体験型の健康づくり活動を実施した。
- ・「200メートルいちび」やまちづくり協議会のイベントでの活動等、他組織、他団体と共に活動する機会が増えている。

2) 研修会や会議の実施

- ・コアリーダー会議では、元気磨きたい活動の今後の活動方針や、「世話人会議」、「元気カフェ」の運営について検討した。
- ・世話人会議は、年3回開催し、各プロジェクトの情報共有や、プロジェクト活動を運営するためのスキルアップを目指した内容を取り入れた。

3) 元気まつりの開催

- ・活動の幅を広げるため、保健推進委員協議会や食生活改善推進委員協議会と共に、企画から運営まで行った。
- ・「つばめ元気ががやきポイント事業抽選会」と同時開催することで、集客力を高め、来場者へ磨きたい活動をPRした。

(3) 保健推進委員協議会の取り組み

区分		年度	H28	H27
委員数(人)			306	311
研修会	全体(回)		4	4
	地区(回)		6	6
	ブロック(回)		69	79
地区活動	活動回数(回)		383	363
	参加延べ人数(人) * 保推を含む		9,723	8,971

【活動内容】

①定期総会 ②ブロック別研修会 ③地区別研修会 ④全体研修会 ⑤役員会 ⑥地区活動

【平成28年度の活動について】

1) 健康づくり公開講座の実施

・全体研修会「ラクに動ける 若さを保つ 身体づくり」を健康づくり公開講座として実施し、健康づくりの普及啓発に取り組んだ。

2) 地区活動の企画実施

・地区の実情や健康課題に基づき運動教室や育児相談会、食育教室等、様々なテーマで健康づくり活動を実施した。自治会や食生活改善推進委員等の他組織、他団体と協働の取り組みが増えている。

・元気生活チェック調査において、「仲間・人間関係」が全年代において低く、全国平均と比較して低い値になっていることから、「人とのふれあい」や「つながり」の機会となるように地区活動を企画した。

・小千谷市保健推進委員と交流会を開催し、情報交換を行った。

3) 市の事業への協力と健康づくりの推進

・乳幼児健診、幼児歯科健診、特定健康診査、各種がん検診等に協力した。

・歯っぴーフェアや元気まつりでブースを担当し、健康づくりへの普及啓発や活動のPRに取り組んだ。

(4) 食生活改善推進委員協議会の取り組み

区分		年度	
		H28	H27
委員数(人)		116	120
研修会	全体(回)	7	5
	燕地区(回)	6	6
	吉田地区(回)	5	5
	分水地区(回)	3	5
地区活動	活動回数(回)	75	63
	参加延べ人数(人) *食推を含む	19,422	16,003

【活動内容】

- ①協議会事業: 1) 定期総会、2) 全体研修会、3) 役員会、4) 全体活動
- ②県委託事業
- ③県・三条地域連絡会関係事業
- ④広報つばめへ健康レシピ・写真掲載(偶数月1日号)
- ⑤各地区事業: 1) 研修会、2) 班長会、3) 市の保健事業への協力、4) 地区活動

【平成28年度の活動について】

1) 地区活動の実施について

- ・各地区の研修会において、防災時にも活用できるパッククッキングについて学びを深めた。
研修会で学んだことを活かし、各地域で調理実習等の活動を行っている。
- ・県委託事業の対話による啓発事業で、2,445人に訪問等の活動を行い、減塩の啓発を行った。
- ・スーパーマーケットや農業まつり、歯っぴーフェア、元気まつり等の各種イベントで、食品に含まれている塩分相当量の展示等、減塩アンケートの実施等、減塩の啓発を行った。

2) 食生活改善及び健康増進の推進

- ・地区活動では、生活習慣病予防や郷土料理等、子どもからお年寄りまで広く住民に普及伝達している。
- ・防災キャンプや長善館学習塾など教育委員会や防災課、三条地域振興局等、他組織、他団体と協働の取り組みを行った。
- ・主体的に地区活動を企画・運営し、保育園や小学校、各地区において積極的に活動している。

3 各種健(検)診・健康相談・健康教育

(1) 各種健(検)診の実施状況

① 特定健診等

①-1 特定健康診査

年度	受診票発行者数 (人)	受診者数 (人)	受診票発行者数に対する受診者の割合 (%)	総合判定 * ()内は合計が100になるよう調整		
				異常なし	保健指導	受診勧奨 (受療中含む)
H28	12,866	5,508	42.8	167人 (3.0%)	1,290人 (23.4%)	4,051人 (73.6%)
H27	13,315	5,809	43.6	221人 (3.8%)	1,187人 (20.4%)	4,401人 (75.8%)

※「特定健康診査」は、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、燕市国民健康保険に加入している人で特定健診の実施年度中に40歳～75歳となる人(ただし、人間ドックの申込者は除く)を対象に実施

①-2 後期高齢者健康診査

年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	総合判定 * ()内は合計が100になるよう調整		
				異常なし	保健指導	受診勧奨 (受療中含む)
H28	11,768	2,827	24.0	31人 (1.1%)	462人 (16.3%)	2,334人 (82.6%)
H27	11,447	2,577	22.5	29人 (1.1%)	349人 (13.6%)	2,199人 (85.3%)

※「後期高齢者健康診査」は、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、受診日において年齢が75歳以上の人を対象に実施

①-3 健康診査

年度	受診票発行者数 (人)	受診者数 (人)	受診票発行者数に対する受診者の割合 (%)	総合判定 * ()内は合計が100になるよう調整		
				異常なし	保健指導	受診勧奨 (受療中含む)
H28	1,587	879	55.4	218人 (24.8%)	331人 (37.7%)	330人 (37.5%)
H27	1,625	906	55.8	287人 (31.7%)	300人 (33.1%)	319人 (35.2%)

※「健康診査」は、健康増進法に基づき、年度末年齢が19歳～39歳及び40歳以上で生活保護を受けている申込者を対象に実施

・5月～6月の32日間、公共施設16会場で実施。うち土曜日を2日、日曜日を1日実施した。

②糖尿病検診

年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	判定結果(人)		
				糖尿病型	境界型	正常型
H28	663	101	15.2	13	57	31
H27	593	110	18.5	15	67	28

・8月～9月の4日間、集団検診で実施した。

③ 胃がん検診(対象者は30歳以上)

年度	申込者数 (人)	受診者数 (人)	申込者に対する受診率 (%)	県報告受診率 (%)	要精検者数 (人)	精検受診者数 (人)	精検結果(人)	
							がん	がんの疑い
H28	8,533	4,353	51.0	8.2	142	136	5	0
H27	8,460	4,591	54.3	8.7	113	108	9	0

※「県報告受診率」は40歳以上を対象に算出 (受診者数)÷(対象者数)×100
平成27年度分から対象者数の計上方法が変更された。

【年齢別受診状況】 (単位:人)

年度	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
H28	178	381	466	1,334	1,518	476
H27	188	386	501	1,446	1,622	448

- ・検診を受けやすい体制づくりとして、検診時期を6月下旬～7月上旬と9月中旬～10月下旬に実施。うち土曜日を2日、日曜日を1日実施
- ・がんと判定された5人の内訳は、60歳代:1人、70歳代:2人、80歳代以上:2人
早期がん:2人(再診2人)、深達度不明がん:3人(初診1人、再診2人)
- ・精検未受診者14人に受診勧奨を行い、8人の受診につながった。
- ・精検未受診の理由としては、「忘れていた」、「これから行く予定」が多い。

④ 大腸がん検診(対象者は30歳以上)

年度	申込者数 (人)	受診者数 (人)	申込者に対する受診率 (%)	県報告受診率 (%)	要精検者数 (人)	精検受診者数 (人)	精検結果(人)	
							がん	がんの疑い
H28	11,029	8,624	78.2	16.0	485	378	22	4
H27	10,525	8,257	78.5	15.4	499	422	29	3

※「県報告受診率」は40歳以上を対象に算出 (受診者数)÷(対象者数)×100

・平成27年度分から対象者数の計上方法が変更された。

【年齢別受診状況】 (単位:人)

年度	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
H28	500	838	1,005	2,530	2,746	1,005
H27	478	799	967	2,528	2,616	869

- ・未受診者に対し追加検診を土曜日に2日実施した。
- ・がんと判定された22人の内訳
【早期がん16人】50歳代女性:3人(再診)、60歳代女性:3人(再診)、70歳代男性:2人(再診)1人(初診)、70歳代女性:1人(初診)、80歳代以上男性:1人(再診)、80歳以上女性:3人(再診)、2人(初診)
【進行がん5人】60歳代男性:1人(再診)、70歳代男性:1人(再診)、女性:2人(再診)、80歳代女性:1人(初診)
【深達度不明がん1人】50歳代男性:1人(再診)
- ・精検未受診者133人に受診勧奨を行い、26人の受診につながった。
- ・精検未受診の理由としては、「体調が良い」、「以前精検で異常なしだった」、「痔・便秘のせい」、「年齢・薬等で内視鏡によるリスクが大きい」等が多い。

⑤肺がん検診(対象者は40歳以上)

⑤-1 胸部レントゲン検診(65歳以上は結核検診を含む)

年度	申込者数 (人)	受診者数 (人)	申込者に対する受診率 (%)	県報告受診率 (%)	要精検者数 (人)	精検受診者数 (人)	精検結果(人)	
							がん	がんの疑い
H28	12,404	9,861	79.5	19.4	123	113	2	5
H27	12,617	10,126	80.3	20.0	180	170	3	5

※「県報告受診率」は(受診者数)÷(対象者数)×100

平成27年度分から対象者数の計上方法が変更された。

【胸部レントゲン 年齢別受診状況】(単位:人)

年度	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
H28	744	973	3,172	3,604	1,368
H27	766	1,057	3,445	3,599	1,259

- ・特定健康診査と同日に実施した。
- ・がんと判定された2人の内訳：40歳代 1人 70歳代 1人、2人とも再診
- ・精検未受診者25人に受診勧奨を行い、14人の受診につながった。
- ・精検未受診の理由としては、「忙しいため」、「落ち着いたら受診する」、「今度行く予定」等だった。

⑤-2 喀痰細胞診(対象者は40歳以上高危険群の人)

年度	対象者数 (人)	喀痰容器配布者数 (人)	受診者数 (人)	要精検者数 (人)	精検受診者数 (人)	精検結果(人)	
						がん	がんの疑い
H28	1,502	329	243	1	0	0	0
H27	1,702	365	259	0	0	0	0

※高危険群とは喫煙状況、自覚症状、職歴により喀痰細胞診の対象とされた人

- ・喀痰回収日は公共施設3会場で6日間実施した。
- ・高危険群でも、現在は喫煙していない人は痰の採取ができないため希望しない人が多い。

⑥ 乳がん検診

⑥-1 乳がん検診—施設 視触診(対象者は30歳以上39歳以下、40歳以上の奇数年齢)

年度	申込者数 (人)	受診者数 (人)	申込者に対する受診率 (%)	県報告受診率 (%)	要精検者数 (人)	精検受診者数 (人)	精検結果(人)	
							がん	がんの疑い
H28	4,020	2,301	57.2		30	23	2	1
H27	3,621	2,133	58.9		30	29	1	0

【施設視触診 年齢別受診状況】

(単位:人)

年度	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
H28	697	498	381	468	222	35
H27	646	420	341	452	238	36

⑥-2 乳がん検診—集団 マンモグラフィ(対象者は40歳以上の偶数年齢)

年度	申込者数 (人)	受診者数 (人)	申込者に対する受診率 (%)	県報告受診率 (%)	要精検者数 (人)	精検受診者数 (人)	精検結果(人)	
							がん	がんの疑い
H28	3,346	2,837	84.8	20.9	140	138	8	2
H27	3,281	2,767	84.3	19.3	161	160	11	3

※「県報告受診率」は(受診者数)÷(対象者数)×100

平成27年度分から対象者数の計上方法が変更された。

【集団マンモグラフィ 年齢別受診状況】

(単位:人)

年度	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
H28	752	700	792	491	102
H27	779	622	829	459	78

- ・施設(視触診)検診は市内の9医療機関で6月から11月まで実施した。
- ・集団(マンモグラフィ)検診は、8月～9月まで公共施設4会場で15日間実施し、そのうち土曜日を2日、日曜日を1日実施した。さらに未受診者検診を10月の土曜日に実施した。土曜日、日曜日については、働き盛り世代が集中して受診するので、スムーズに検診が進むように予約制とした。
- ・マンモグラフィ検診の問診時に、視触診モデルやパンフレットを用いて自己視触診検診の啓発を行っている。
- ・がんと判定された10人の内訳：40歳代 2人 50歳代 2人 60歳代 3人 70歳代以上 3人(初診 4人 再診 6人)
- ・精検未受診者8人に受診勧奨を行い、3人の受診につながった。
- ・精検未受診の状況としては、「どこを受診するか迷う」、「以前異常なしだったので行きたくない」等がある。

⑦ 子宮がん検診

年度	申込者数 (人)	受診者数(人)			申込者に対する受診率 (%)	県報告受診率 (%)	要精検者数 (人)	精検受診者数 (人)	精検結果 (人)	
		施設	集団	計					がん	がんの 疑い
H28	8,732	4,886	1,212	6,098	69.8	22.3	142	136	4	0
H27	8,892	4,701	1,209	5,910	66.5	21.0	129	124	4	0

※「県報告受診率」は(受診者数)÷(対象者数)×100

平成27年度分から対象者数の計上方法が変更された。

【施設 年齢別受診状況】

(単位:人)

年度	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
H28	384	1,011	1,251	936	870	374	60
H27	417	918	1,179	910	875	351	51

【集団 年齢別受診状況】

(単位:人)

年度	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
H28	22	61	145	171	434	325	54
H27	15	69	135	164	443	330	53

- ・施設検診は市内の4医療機関で6月～11月まで実施した。
- ・集団検診は8、9月に公共施設で3会場、7日間実施した。
- ・がんと判定された4人の内訳：30歳代 2人 40歳代 1人 50歳代 1人(初診 3人 再診 1人)
- ・未受診者対策として10月1日現在の申込者で受診してなかった20～41歳の人にハガキで受診勧奨を行った。
- ・精検未受診者11人に受診勧奨を行い、2人の受診につながった。
- ・受診勧奨用のチラシを作成し乳幼児健診に来る母親や骨粗しょう症検診の会場で配布し、会場で申込みを受けつけた。
- ・30～40歳代でがん判定される方もいるので、20～30歳代をターゲットに受診勧奨していく。

⑧ 前立腺がん検診(対象者は50歳以上)

年度	申込者数 (人)	受診者数 (人)	申込者に対する受診率 (%)	県報告受診率 (%)	要精検者数 (人)	精検受診者数 (人)	精検結果(人)	
							がん	がんの疑い
H28	3,090	1,933	62.6	10.7	156	126	2	13
H27	2,987	1,952	65.3	10.8	143	115	7	14

※「県報告受診率」は(受診者数)÷(対象者数)×100

平成27年度分から対象者数の計上方法が変更された。

【年齢別受診状況】 (単位:人)

年度	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
H28	198	688	772	275
H27	194	709	788	261

- ・人口の高齢化に伴い、申込者の増加傾向が続いている。
- ・がんと判定された7人の内訳：60歳代 1人(再診) 70歳代 1人(初診)
- ・精検未受診者に49人に受診勧奨を行い、19人が受診している。

⑨ 骨粗しょう症検診(対象者:20歳～70歳の女性)

年度	申込者数 (人)	受診者数 (人)	申込者に対する受診率 (%)	検査結果(人)			
				正常	要観察	要注意	要精検
H28	4,111	1,953	47.5	426	431		1,096
H27	4,145	1,890	45.6	901	462	527	

- ・平成28年度から国の判定区分・基準が変更になった。

(2) 健康相談・健康教育実施状況

① 健康相談

年度	総合		重点		合計	
	実施回数 (回)	相談者延べ 人数(人)	実施回数 (回)	相談者延べ 人数(人)	実施回数 (回)	相談者延べ 人数(人)
H28	148	2,205	45	315	193	2,520
H27	186	2,789	68	1,289	254	4,078

※重点健康相談(高血圧、脂質異常症、糖尿病、歯周疾患、骨粗しょう症、女性の健康、病態別)

・総合健康相談では、地区の保健推進委員や民生委員、老人会役員等と連携しながら、血圧測定や個別相談を実施し、地域の高齢者の健康管理を実施している。

・重点健康相談では、医療機関と連携しながら、地域で血圧を中心とした個別相談、レインボー健康体操も取り入れた骨粗しょう症予防や転倒予防、本人、家族への糖尿病個別栄養相談を実施している。

② 健康教育

年度	歯周疾患		ロコモティブシンドローム (運動器症候群)		慢性閉塞性肺疾患 (COPD)		病態別		薬		一般		合計	
	実施回数 (回)	延べ人数 (人)	実施回数 (回)	延べ人数 (人)	実施回数 (回)	延べ人数 (人)	実施回数 (回)	延べ人数 (人)	実施回数 (回)	延べ人数 (人)	実施回数 (回)	延べ人数 (人)	実施回数 (回)	延べ人数 (人)
H28	14	102	25	412	1	14	44	830	0	0	1,048	24,463	1,132	25,821
H27	19	551	27	455	1	31	48	997	0	0	811	20,124	906	22,158

・平成27年度から、慢性閉塞性肺疾患の健康教育を実施し、普及啓発している。

・病態別では、糖尿病予防に向けた検診、結果説明会、教室に加え、平成26年度から生活習慣病改善指導事業を実施している。

・一般では、健診結果を活かした「いざいざファイノ教室」、「熱けんこつ大子」や、地区組織の地区活動及び研修等を実施している。

・平成26年度から、「つばめ元気かがやきポイント事業」の実施に当たり、各種検診や関係機関事業等で健康づくりに関する普及啓発活動を行った。

③ 特定保健指導

年度	国保加入者 数4.1現在 (人)	特定健診 受診者 (人)	動機づけ支援			積極的支援		
			対象者 (人)	利用者 (人)	保健指導率 (%)	対象者 (人)	利用者 (人)	保健指導率 (%)
H28	14,360	5,508	536	261	48.7	219	62	28.3
H27	13,359	7,035	629	308	49.0	301	82	27.2

※平成28年度は集団健診のみ(人間ドック受診者は含まず、保健指導は初回面接の人数)

※平成27年度は国報告の確定値(人間ドック受診者を含み、保健指導は終了者数で外部委託含む)

・平成27年度の保健指導率は県平均(35.4%)より高くなった。

・スッキリ教室や個別相談、各種教室等で、新規利用者を増やす工夫をしていく。

④ 重症化予防の取組み{高血圧、高血糖、脂質異常、CKD(慢性腎臓病)}

- ・集団の特定健診、健康診査、追加の特定健診の受診者から対象者を選定(19～74歳)
- ・対象者への訪問指導や受診勧奨の実施(高血圧、糖尿病、脂質異常症での内服者除く)
- ・訪問期間:10月～3月まで
- ・訪問従事者:保健師、栄養士、在宅看護職

項目	対象範囲	対象数 (人)	訪問指導または 電話相談 (人)
高血圧	血圧症度Ⅱ以上(収縮期160以上または拡張期100mmHg以上)	123	82
高血糖	HbA1c6.5%以上または随時血糖200mg/dl以上	43	33
脂質異常	中性脂肪300mg/dl以上またはLDL160mg/dl以上	59	47
CKD	専門医受診レベル(※)、尿蛋白(+)でeGFR60未満	40	34

重複の場合の優先項目 ①CKD ②高血圧 ③高血糖 ④脂質異常

※CKDにおける専門医受診レベル

eGFR50未満(70歳以上は40未満)、尿タンパク(2+)以上、尿タンパク(+)以上かつ尿潜血(+)以上のいずれか。

eGFRとは糸球体ろ過量のことで、腎臓の働きを算出するものです。

4 介護予防事業

(1) 機能訓練事業の実施状況

① 機能訓練事業

年度	回数(回)	参加延べ人数(人)
H28	37	781
H27	60	1,486

- ・保健事業の位置づけから、通所型介護サービスを受けていない人を対象としている。
各自の体調に合った運動の他に、参加者が役割を担う等主体性を高める内容を展開している。
- ・身体機能が低下し始めた人の参加が多く、介護予防の健康教室の対象者にも該当するため、地域包括支援センター等と情報を共有し、身体機能の維持につながるよう、働きかけている。
- ・社会福祉協議会など他機関で運動教室が多数開催されており、介護予防教室の広がりが見られるようになってきた。関係機関と連携を図りながら、機能訓練事業の内容を検討していく。

② 認知症予防教室

年度	回数(回)	参加延べ人数(人)
H28	12	170
H27	12	181

- ・保健事業の位置づけから、通所型介護サービスを受けていない人や認知症の診断を受けていない人を対象としている。

5 こころの健康づくり

(1) こころの健康相談

① 健康診査時の「こころの元気アンケート」からのハイリスクアプローチ

・実施状況：特定健診及び健康診査受診者 9,214人

ア「あまり元気でない」回答者 574人(6.2%)

イ「元気・普通」回答者 8,640人(93.8%)

・「あまり元気でない」と回答した人で個別相談希望者には、「うつスクリーニング」を実施した。

・「うつスクリーニング」で早期対応が必要な人には、地区担当保健師が電話や訪問等に対応した。

・「こころの元気アンケート」で個別相談希望者には、こころの相談会や来所相談、各種教室等で相談を実施した。

②こころの相談会

・周知方法：健康診査時の「こころの元気アンケート」で「あまり元気でない」と回答した人に相談会の案内
健診会場でパンフレットの配布
広報掲載

・予約制：時間 9:30～16:30 1人あたり 50分

・内容：保健師等による個別相談

年度	回数(回)	参加者数(人)
H28	3	27
H27	3	21

・相談希望があっても来所できなかった人や、教室に参加されなかった人に対して電話による相談を実施した。

(2) 精神保健福祉講座

① こころの健康講座

年度	回数(回)	参加者 延べ人数(人)
H28	4	99
H27	4	167

・参加者の約58%が身近に心配な人がいるという状況だった。

・参加者の年齢層は40歳代～80歳代まで幅が広いが、60歳以上の参加者が70%以上を占める。

(3) ゲートキーパー養成講座

① ゲートキーパー養成研修会(一般向け)

年度	回数(回)	参加者数(人)
H28	2	50(実27)
H27	2	88(実54)

- ・昨年度に引き続き、市内ボランティア組織、支えあい活動推進委員、民生委員、児童委員、保健推進委員等に対して参加勧奨を行った。
- ・教室を2回コースを1日で実施した。傾聴の基本としての講義のあと、ロールプレイの演習を取り入れた。
- ・終了後のアンケートでは、地域の活動に役立てたい人の割合は、約6割であった。

② こころのゲートキーパー養成研修会(専門職向け)

年度	回数(回)	参加者数(人)
H28	1	12
H27	1	11

- ・相談業務に携わる包括支援センター、相談支援事業所等を対象に実施。
- ・自殺危機にある人のサインに気づき、自殺を食い止めるスキルを身につける。

③ゲートキーパー研修会(市役所職員対象)

年度	回数(回)	参加者数(人)
H28	1	26
H27	1	21

- ・市役所職員を対象に実施し、ゲートキーパーについて理解を深め、市民への対応時に自殺予防の視点を持ってもらい、市役所内での連携を図っていく。

④こどもを守るゲートキーパー研修会

年度	回数(回)	参加者数(人)
H28	1	56

- ・(新規)こどもに携わる教職員、民生委員・児童委員を対象に、こどもの自殺の現状、自殺のリスク要因の理解を深め、支援のあり方を学び、子どもの自殺予防に役立てる。

6 歯科保健の推進

(1) 幼児期のむし歯予防

① 幼児歯科健診

(再掲載)

対象児	年度	健診回数(回)	受診者数(人)	むし歯無 の人数 (人)	むし歯有 の人数 (人)	むし歯有 病者率 (%)	フッ化物 歯面塗 布数 (人)	フッ化物 歯面塗 布率 (%)
1歳	H28	12	526	526	0	0.0	514	97.7
	H27	12	556	556	0	0.0	546	98.2
1歳6か月	H28	24	589	585	4	0.7	579	98.3
	H27	24	574	565	9	1.6	564	98.3
2歳	H28	12	545	531	14	2.6	543	99.6
	H27	12	522	504	18	3.4	516	98.8
2歳6か月	H28	12	513	479	34	6.6	510	99.4
	H27	12	551	518	33	6.0	541	98.1
3歳	H28	24	614	542	72	11.7	595	96.9
	H27	24	632	540	92	14.6	607	96.0

- ・幼児の成長と共にむし歯有病者率が高くなる傾向がある。
- ・3歳児でのむし歯有病者率が県平均と比べると高くなっており、2歳児での歯磨き等に関する保健指導を強化している。

② フッ化物洗口の実施状況

		保育園・幼稚園等名	実施率(%)
保育園	公立	藤の曲保育園	100.0
		つぼみ保育園	97.7
		小池保育園	96.2
		小高保育園	100.0
		西燕保育園	98.6
		大曲八王寺保育園	100.0
		水道町保育園	100.0
		三方崎保育園	100.0
		よしだ保育園	100.0
		粟生津保育園	100.0
		吉田北保育園	100.0
		吉田西太田保育園	100.0
		地藏堂保育園	97.0
		島上保育園	100.0
		あおい保育園	100.0
	笈ヶ島保育園	100.0	
	私立	泉保育園	100.0
		第二泉保育園	100.0
		ぎんなん保育園	100.0
		立正保育園	100.0
幼稚園	公立	燕東幼稚園	100.0
		燕北幼稚園	100.0
こども園	公立	燕こども園	97.8
		燕南こども園	100.0
	私立	真学園	97.8
		きららおひさまこども園	97.6
保育園・幼稚園・こども園計			99.0

		校名	実施率(%)
小学校	公立	燕東小学校	98.6
		燕西小学校	99.1
		燕南小学校	97.8
		燕北小学校	100.0
		小池小学校	100.0
		大関小学校	95.4
		小中川小学校	99.8
		松長小学校	100.0
		粟生津小学校	100.0
		吉田小学校	98.3
		吉田南小学校	94.9
		吉田北小学校	97.7
		分水北小学校	97.8
		分水小学校	98.3
		島上小学校	100.0
小学校計			98.4

		校名	実施率(%)
中学校	公立	燕中学校	98.0
		燕北中学校	99.5
		小池中学校	97.0
		吉田中学校	98.5
		分水中学校	98.3
中学校計			98.2

- ・保育園、幼稚園、こども園については、年中児からフッ化物洗口を開始する。
- ・吉田日之出保育園は、3歳未満児対象の施設であるため、一覧には掲載していない。
- ・市内の保育園、幼稚園、こども園、小・中学校すべてで医薬品によるフッ化物洗口を実施している。

(2) 成人の歯周病予防

① 歯周疾患検診(対象者:40、50、60、70歳)

年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要指導(人)	要精検・要医療(人)
H28	4,243	438	10.3	15	67	356

※今までは特定健診等(集団)の会場において年齢にかかわらず希望者に実施していたが、平成28年度からは歯科医療機関での個別検診とし、上記対象者に案内をして実施している。

・個別検診に変更したことで、社会保険加入者も受診しやすくなった。

【年齢別受診状況】 (単位:人)

年度	40歳	50歳	60歳	70歳
H28	96	95	107	140

② 唾液潜血反応検査(対象者:19歳以上)

年度	健康診査受診者数(人)	唾液潜血反応検査受診者数(人)	受診率(%)	陰性(人)	陽性(人)	結果不明(人)
H28	9,214	1,565	17.0	931	634	0
H27	9,292	909	9.7	399	510	0

※健康診査(集団)受診時に希望者に実施

特定健診(追加健診)受診者は健康診査受診者数に含まない

- ・平成27年度までは、特定健診会場にて成人歯科健診と唾液潜血反応検査のいずれかを実施していたが、平成28年度は、成人歯科健診が医療機関での歯周疾患検診に移行したことにより、特定健診全会場にて唾液潜血反応検査を実施した。
- ・健診時の歯科問診票からハイリスク者に受診勧奨を実施した。
- ・陽性反応の人には歯科衛生士が指導および受診勧奨を行っており、受診のきっかけや歯や口の健康に対する意識づけになっている。